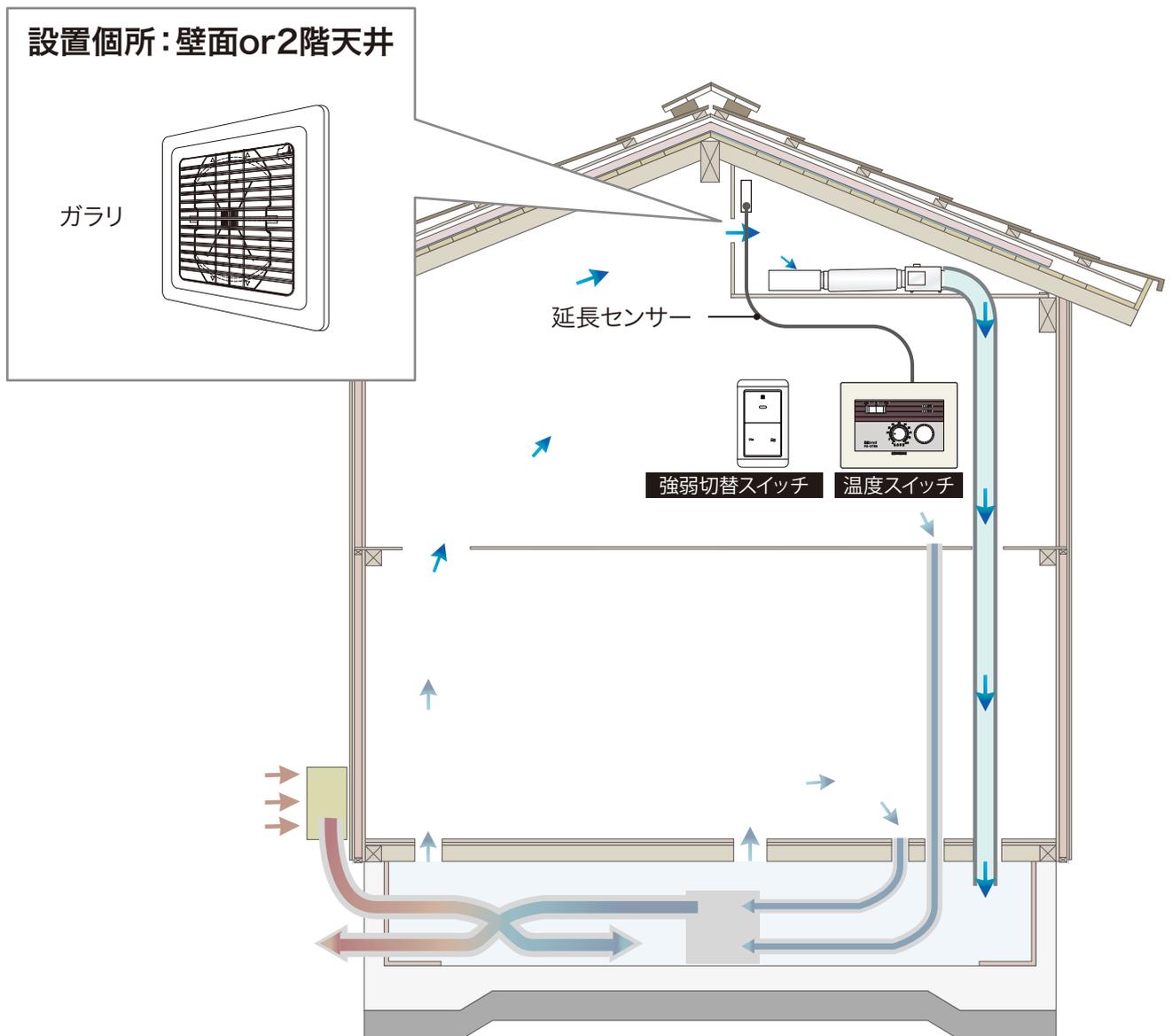
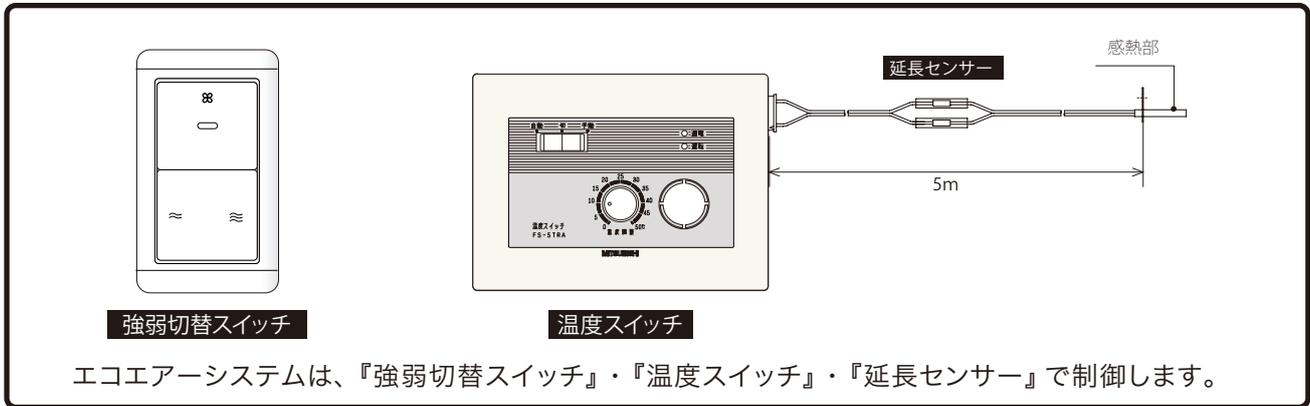


オプション

エコエアーシステム 24時間換気システムと別のシステムです。

エコエアーシステムは、小屋裏(ロフト)に設置された温度センサー(付属部品)が、小屋裏付近の温度を感知し、設定温度(27℃ 任意設定)になると自動的に送風ファンを運転させ、設定温度(27℃ 任意設定)より低くなると自動的に送風ファンを停止させる事ができます。

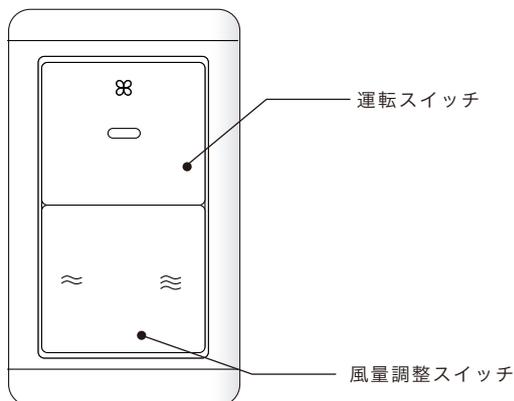
これにより、小屋裏や天井付近に溜まる暖かい空気を直接床下へ送る事で、無駄なく室内の温度差を解消します。



操作とご注意

操作のしかた

強弱切換スイッチ（風量調整）



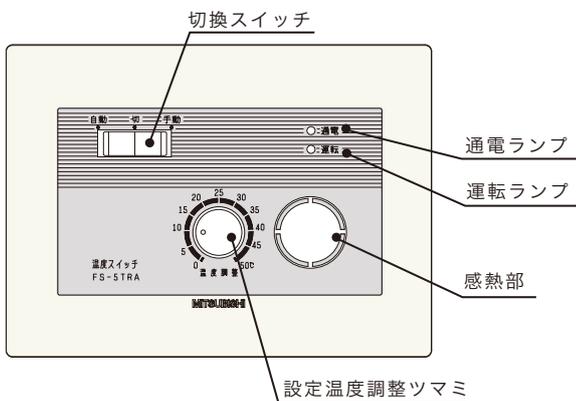
運転スイッチ

- 右側を押す「ランプ点灯」ON
- 左側を押す「ランプ消灯」OFF

風量調整スイッチ

- 右側を押す「強」運転
- 左側を押す「弱」運転

※弱運転の場合スイッチの電源ランプの点灯が薄くなりますが、異常ではありません。



自動運転

- (1) 切換スイッチを「自動」にする。
 - ・通電ランプが点灯。
- (2) 設定温度調整ツマミを回して、空気循環ファンを運転させたい設定温度にする。
 - ・設定温度になると自動的に空気循環ファンの運転を開始し、周囲温度が下がると自動的に運転を停止します。
 - ・空気循環ファン運転中は、運転ランプが点灯、運転を停止中は運転ランプが消灯します。

手動運転

- 切換スイッチを「手動」にする。
 - ・設定温度に関係なく空気循環ファンを運転します。
 - ・通電ランプは消灯します。

停止

- 切換スイッチを「切」にする。
 - ・設定温度に関係なく空気循環ファンを停止します。

参考

本体表示の目盛による設定温度は、実際の動作温度との間に誤差を生じる場合がありますので、目安としてご使用ください。

温度スイッチは、空気循環ファンを任意の温度（0～50°Cの範囲）で、自動的に「運転」・「停止」を行うためのものです。

小屋裏（ロフト）の温度が設定温度になると、小屋裏（ロフト）に設置された空気循環ファンを自動的に運転させ、設定温度よりも低くなると自動的に運転を停止させることができます。

温度設定のめやす

夏の空気循環

夏の日中は、屋根が太陽からの強い日射を受けて、小屋裏付近の温度が上昇し、1階と2階で温度差が発生します。エアコンで冷やされた2階の空気を小屋裏へ送り、また、地中熱で冷やされた床下の空気を室内に取り入れる事でとても快適な室内空間となります。

温度スイッチ・・・27°Cの場合。 ※設定温度は任意。
強弱切替スイッチ・・・強運転
小屋裏付近が27°Cを超えると、床下に送風します。

冬の空気循環

室内を暖房すると、温かい空気は押し出されるように、小屋裏まで上昇していきます。小屋裏付近にたまる温かい空気を、床下に送る事で無駄なく、室内の温度差を解消します。

温度スイッチ・・・27°Cの場合。 ※設定温度は任意。
強弱切替スイッチ・・・弱運転
小屋裏付近が27°Cを超えると、床下に送風します。